

さくらい 市議会だより

定例会の概要・トピックス	8
議案の議決結果	9
決算特別委員会・常任委員会	10～11
代表・一般質問・お知らせ	12～13
特集	14

作品名 「朝倉台から望む夕焼け」
 撮影者 桜井市粟殿 上原さん(中学1年生)

平成30年9月定例会報告

平成29年度決算を認定
 財政調整基金等の取り崩しを行い
 実質収支黒字を確保！

定例会の概要

平成30年9月定例会は、9月3日(月)～27日(木)までの25日間の会期で開かれました。

今定例会では

◇報告案件・・・2件

◇平成29年度決算認定等

・・・8件

◇平成30年度補正予算

・・・2件

◇条例の制定・・・3件

◇条例の一部改正・・・2件

◇条例の廃止・・・2件

◇市道の認定・・・7件

をすべて可決しました。

また、議員発議による決議、意見書2件可決、議員派遣の件可決、専決処分1件・人事案件3件の同意および承認を行いました。

豪雨災害義援金 について

平成30年7月豪雨により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。桜井市議会議員一同は、被災されました皆様を支援するため、全国市議会議長会を通じて、義援金50万円をお送りいたしました。被災地の早期の復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

用語解説

財政調整基金

地方公共団体が年度を越えた変動に備えて積み立てる基金のこと。財源に余裕のある時に積み立てておき、災害等やむを得ない理由で財源不足が生じた年度に活用する。

実質収支

単年度の収入と支出の差額から翌年度に繰り越すことが決まっている財源。

主な議案の議決結果

議案番号	件名	概要	議決結果
認第1号 (決算特別委員会)	平成29年度桜井市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入決算額 248億5,566万7,393円(翌年繰越分含む) 歳出決算額 245億964万4,578円	認定 (賛成全員)
認第2号～ 認第7号 (決算特別委員会)	平成29年度桜井市各特別会計歳入歳出決算認定について	下水道事業、住宅新築資金等貸付金、国民健康保険、駐車場事業、介護保険、後期高齢者医療	認定 (賛成全員)
議案第46号 (決算特別委員会)	平成29年度桜井市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	地方公営企業法第32条第2項の規定に基づく平成29年度桜井市水道事業会計決算に伴う剰余金の処分を行う	可決・認定 (賛成全員)
議案第47号 (総務委員会)	平成30年度桜井市一般会計補正予算(第2号)	まほろばセンター費でエルト桜井2階リニューアル後の管理運営等にかかる所要額	可決 (賛成全員)
議案第49号 (文教厚生委員会)	桜井市地域子育て支援拠点設置条例の制定について	地域における子育て世代の親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置するため、条例を制定する	可決 (賛成全員)
議案第50号 (文教厚生委員会)	桜井市市民活動交流拠点設置条例の制定について	桜井市内における市民活動の活性化と協働によるまちづくりを推進する拠点を設置するため、条例を制定する	可決 (賛成全員)
議案第51号	桜井市井寺池休憩所条例の制定について	井寺池南側において「農村周遊自転車ルート整備事業桜井地区休憩スポット」が完成し、奈良県から譲与されたため、条例を制定する	可決 (賛成全員)
議案第52号 (文教厚生委員会)	桜井市まほろばセンター条例の一部改正について	まほろばセンターを地域住民のための多世代交流の場とするため、当該条例の一部改正を行う	可決 (賛成全員)
議案第53号	桜井市倉橋溜池ふれあい公園条例の一部改正について	倉橋溜池ふれあい公園に係る行為の制限、禁止等、公の施設としての維持管理について、当該条例の一部改正を行う	可決 (賛成全員)
議案第54号	桜井市生き生き広場条例の廃止について	生き生き広場を設置していた建物の閉館に伴い、当該条例を廃止する	可決 (賛成全員)
議案第55号	桜井市商業者育成支援センター設置条例の廃止について	桜井市商業者育成支援センターを設置している施設のリニューアルに伴い、当該条例を廃止する	可決 (賛成全員)
議案第56号～ 議案第62号 (産業建設委員会)	市道路線の認定について	道路法第8条第1項の規定に基づき市道路線を認定することについて、同条第2項の規定により、議会の議決を求めるもの	可決 (賛成全員)
発議案第3号	2025年国際博覧会の誘致に関する決議について	市議会は国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など2025日本万国博覧会誘致委員会の誘致活動を支援し、協力する	可決 (賛成全員)
発議案第4号	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出について	提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣 文部科学大臣、総務大臣 国家公安委員長	可決 (賛成全員)
発議案第5号	議員派遣の件	行政視察 総務委員会所属議員 産業建設委員会所属議員	可決 (賛成全員)
同 第3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	朝倉台西 浅田 錦治	同意 (賛成全員)
同 第4号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	大字外山 大倉 孝之	同意 (賛成全員)
諮 第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	大字橋本 中ノ瀬 義文	承認 (賛成全員)

その他の議案については、議会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。
(<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>)

平成29年度決算を審査

決算特別委員会

委員会審査の一部を紹介します

(平成30年9月18日開催)
決算特別委員会(8名で構成)

- 委員長 東 俊克
- 副委員長 大園 光昭
- 委員 井戸 良美
- 委員 工藤 将之
- 委員 我妻 力
- 委員 藤井 孝博
- 委員 岡田 光司
- 委員 札辻 輝巳

問 本年度も本市は、非常に厳しい財政状況下での決算となったが、決算上繰越金等が多額な補助金団体に対し、どのような見直しを図ったか。指針を明確化するとともに、より一層の精査を願う。

答 平成28年5月に補助金見直しに関する指針を策定し、補助対象経費等の明確化、剰余金・繰越金の取り扱い等、計6点を重点項目として、外部評価委員も加え、見直しを図った。

問 市民も本市の財政が厳しいのは重々承知しているが、新庁舎建設等を理由に、市民の要望が届かないようでは、問題があると考えられるがどうか。

答 財政状況が厳しい中ではあるが、その中で要望に応えられるよう努力することが、一番重要であると考えている。

問 イオン撤退後の企業誘致は進んでいるのか。できるだけ早急に結果ができるよう取り組みを願う。

答 イオン撤退後、地元地権者による組合は解散したが、地元区長や地権者による誘致活動は継続されており、市としても企業者に対し、積極的に働きかけていきたい。



決算特別委員会の様子

総務委員会

(付託案件1件)

平成30年度桜井市一般会計補正予算(第2号)(抜粋)

問 母子保健衛生費国庫補助金を活用した臨時職員の配置については、国庫負担ありきの計画か。

答 産前産休のサポート事業における助産師の配置については、当初より計画していた。

問 市民会館などに設置されるトイレの洋式化率は、全設置数に対し、半数程度になるよう願う。

答 和式も残しつつ、洋式化率は約50%と考えている。

問 記録的な猛暑が続いた今夏、他の自治体ではエアコン設置のための予算が計上されるなど、喫緊の課題として取り組みが行われている。本市において、今回の補正予算に計上されなかったのは、なぜか。

答 エアコン設置については、市としても優先課題であり、国や県の動向を見据え、事業手法を選択・検討をしたいと考える。来年7月には整備できるよう財源の確保に取り組みしていきたい。

問 昨年の台風21号による爪痕がまだに残っている。復旧作業は県や市が分担しながら継続されているが、状況はどうか。

答 昨年の台風21号に伴う災害復旧は、林地崩壊防止対策として、事業を進めている箇所もある。それ以外の治山被害については、県において調整されるが、出来る限り採択されるよう、要望している。



昨年の台風21号による被害

文教厚生委員会

(付託案件3件)

議案第49号桜井市地域子育て支援拠点設置条例の制定について(抜粋)

問 ドレミの広場のネーミングは、どのように考えたのか。

答 子どもたちが覚えやすい三文字として、子育ての一步を音階のドレミに例え、親しみやすくした。公募はせず、職員一同でネーミングを行った。

問 つどいの広場利用者の来場手段と利用率はどうか。

答 つどいの広場への来場手段としては、車での来場者が多く、それ以外にバスやタクシーの方がおり、年間1万人の利用者がいる。

議案第50号桜井市市民活動交流拠点設置条例の制定について(抜粋)

問 市民活動交流拠点の設置は、経費削減のため、臨時職員の配置をせず、委託業務で対応できなかったのか。

答 人員の配置は課題であり、業務内容など精査し、継続して検討していく。

※議案第52号桜井市まほろばセンター条例の一部改正について(抜粋)

問 まほろばセンターリニューアルによる、桜井駅前への波及効果はどうか。

答 駅前北口については、ホテルルートの建設が決定し、南口本町通りにおいては、櫻町珈琲店やフランス料理店の開店、また、まちづくり会社を中心として、伊勢街道を蘇らせる動きが出るなど、街一体が連携することで、賑わいを取り戻す機運が高まっている。

問 財政状況が悪化している中、将来的な事業の継続が危惧される。事業の検証・精査が必要と考えるがどうか。

答 本市にとり、大きな事業であることから、年度単位での検証が必要であると考える。2、3年は業務委託とし、事業の歳入歳出の実績により指定管理者制度も比較検討しながら、再度検証を行いたい。

※「今回の条例執行に関しては、毎年事業の進捗状況、前年度に実施した事業内容及び財政運営に与える影響額を検証報告するとともに、市民負託に応えられるよう強く求める」という付帯決議を付して、委員会として可決しました。

産業建設委員会

(付託案件1件)

議案第56号62号市道路線の認定について(抜粋)

問 外山地内31号線では、道路に亀裂が確認される。寄附時の状況はどうであったか。

答 所有者からの寄附に際し、道路排水など確認し、亀裂に関しては問題ないと判断し寄附を受けた。

問 大福地内2号線終点では、里道と市道との間に段差があり、危険と感ずるが、開発業者へ安全上の問題として指導は行ったか。

答 大福地内2号線の北側の回転広場に隣接する里道は、60センチほどの段差が認められる。道路基準では、1メートルを越える場合は安全柵を設置するなど対応が必要であるが、基準を超えていないため、開発を許可している。地域住民から要望などがあれば、業者と相談するなど安全対策を講じていきたい。

問 市道認定後において、工事中に道路が破損した場合、瑕疵責任は市にあるのか。

答 開発業者との事前協議の中で、寄附後の2年間は開発業者が対応する。それ以後は、市が補修する。

問 市道路線として寄附を受ける場合は、道路路盤や路床などの検査は市で行っているのか。

答 宅地造成が完了した時点で、開発業者が行った検査資料の提出を受け、市で確認し合格したものについて、市道認定する。



大福地内2号線現場確認の様子

代表質問「公明党」



公立幼小中学校エアコン設置について

大園 光昭 議員

問 本年は、1898年の統計開始以降、5番目に高い気温となった。6月から8月の平均気温は、上昇傾向が続いており、100年当たり約1.11℃の割合で上昇、今もなお、連日の猛暑日が続いているとある。去る7月30日に公明党桜井市議団として、松井市長、上田教育長に対し、熱中症対策他、緊急要望書を提出した。本市として、エアコン設置について、政府、文科省に陳情・請願など具体的にどのような行動を起こされたのか聞きたい。

答 私も奈良県市長会長として、直接荒井知事にエアコン整備に係る県独自の補助制度の設立を重ねて強くお願いした経緯もある。10月には、国に対して市町村のエアコン整備事業についての請願陳情活動を行っていききたいと考えている。

【その他の質問項目】 ●木質資源利活用について

代表質問「新政クラブ桜井」



健康管理とトレーニング施設について

井戸 良美 議員

問 昨年の第2回6月定例会において健康管理とトレーニング施設について質問してから、1年3ヶ月が過ぎようとしているが、その後の年間利用者や施設の周知活動、また、トレーニング室の活用のあり方について体育協会も含めどのように検討されたか。

答 平成29年度トレーニング室の利用者数は690人、平成30年度4月から8月末までは313人で昨年とほぼ同様の利用率である。また、施設の広報については十分な活動は行なえていない。トレーニング室のあり方については、新たな器機を導入するまでに他市の事例を研究し積極的に取り入れたい。器機の設置はリース契約、totoスポーツ振興基金助成事業の応募等の手法を検討している。運営面として指定管理者である桜井市体育協会に対し、積極的な研修会等への参加要請やトレーニング教室の開設を申し入れた。

【その他の質問項目】 ●災害発生時の避難所開設について

一般質問



市歌の普及について

土家 靖起 議員

問 本市では、昭和57年に制定された桜井市歌「万葉のふるさと」は、35年以上に渡り市民に親しまれているが、近年は、市庁舎内のチャイムで鳴らされるだけとなり、市民の皆様がこの素晴らしい市歌を耳にする機会が減っている。市ホームページやごみ収集車など、様々な機会を通じて、市歌の普及に努めてはどうか。

答 ひとりでも多くの市民の方が市歌に触れていただけるよう、市庁舎・図書館等の公共施設内や市が主催する行事の際は、市歌を流す機会を設ける。市ホームページでの発信、楽曲の権利関係を整理しCD化する等の方法で普及させたい。また、ごみ収集時において、市歌を流すことは、広く市民に普及させる手法として効果的と考えている。先進事例を踏まえ検討していきたい。

【その他の質問項目】 ●公共交通について ●学校のクーラーの設置について ●桜井市火葬場の再整備について

一般質問



纏向遺跡のガイダンス施設とその周辺整備について

阪口 豊 議員

問 本市には、歴史と魅力ある社寺等が数多くあり、その中心となるのが纏向遺跡であるとする。昨年、遺跡の見える化として大型建物跡の列柱整備が行われたが、遺跡範囲が広大で、全容解明にも長い年月がかかることから、早期にガイダンス施設の整備が必要と感じる。市長に纏向遺跡の整備や活用の取り組みについて聞きたい。

答 纏向遺跡内には、国の史跡指定を受けている遺跡があり、平成27年には、遺跡の保存活用の指針となる史跡纏向遺跡・史跡纏向古墳群保存活用計画書を策定した。平成28年には便益施設の建設、平成29年には辻地区内に大型列柱を建て、見える化を図った。ガイダンス施設は地元区長をはじめ有識者の指導のもと、内容の検討をしている。国内最大と言われる広大な史跡整備には、市の財政状況や事業の優先順位を勘案し、できるだけ早期に進めていきたい。

【その他の質問項目】 ●通学路等の安全対策について

一般質問



桜井市の教育行政について

岡田 光司 議員

問 エアコン設置は、本市として優先課題として取り組む考えか。財源はどのように考えているか。保護者から支払われているPTA会費とは別の費用について調査し、確認されたか。熱中症予防ガイドブックに気温が35℃になると運動は原則禁止とある、学校ではどのように対応しているのか。また、体育館にエアコン設置は考えているのか。

答 子ども達の命を守るためにも最優先課題と認識している。一般財源の支出を抑えるため国や県の補助を受けての整備事業となる。名称は異なり徴収しているが、個人に還元できるように支出されている。不備がある場合、見直すよう指示をしている。日中の気温等を考え、時間割変更等を行っているところもある。体育館は今のところ考えていない。

【その他の質問項目】 ● LGBT などの「性的マイノリティ」の取り組みについて

一般質問



桜井市の財政について

工藤 将之 議員

問 本市の財政は、経常収支比率が平成28年度全国ワースト5の104.7%であった。平成29年度はどうか。また、この9月議会にも今までより維持費が増えていくような議案も上程されている。将来、市の財政がさらに厳しいことになっていくことはないか。また、現在取り組んでいるまちづくりは、いつ頃効果が出ると考えているのか。

答 平成29年の経常収支比率は、退職者数減などにより、103.6%と前年度に比べて1.1%改善されたが、依然として厳しい状況にある。新たな課題もうまれてくる中で、他市町村に後れをとらず、また、持続可能な町としていくために頑張っていきたい。まちづくりについては、5年・10年後に桜井の町は変わったと言われるように努力していきたい。

【その他の質問項目】 ● 災害時における避難者受付票について

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	みんなで徹底しよう 三ない運動 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪
病見舞		お歳暮・お年賀
入学祝・卒業祝	葬儀の花輪・供花	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」 (公財) 明るい選挙推進協会
 総務省 寄附の禁止 検索 | 明るい選挙推進協会 三ない運動 検索

一般質問



奈良県がすすめる県域水道一体化について

吉田 忠雄 議員

問 奈良県は県内の浄水場を奈良市緑ヶ丘、県御所・桜井浄水場の3ヶ所に集約して、市町村直営の浄水場を廃止していく「県域水道一体化」をすすめているが、市の方針はどうか。広域化に伴うメリット・デメリットについて議会での十分な議論と市民に対する情報公開が必要と考えるが、どうか。

答 県では、人口減少等の理由から近い将来、単独市町村だけでは水道事業の継続が困難になると想定し、県域水道一体化を推進している。本市においても、広域化のメリット・デメリットを十分検討し、平成32年度の一本化に関する覚書の締結までに参加意思を判断したい。また、議会や市民の皆さんには、検討内容が整えばその都度報告したいと考えている。

【その他の質問項目】 ● 市立小中学校へのエアコンの設置について

平成30年度 行政視察

委員会では所管事項に対する課題について、先進自治体の取り組み等を調査・研究する行政視察を行っています。日程・視察地・視察項目は次のとおりです。詳細については、議会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。
(<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>)



総務委員会視察の様子



産業建設委員会視察の様子

委員会名	日程	視察地	視察項目
総務委員会	10/30	滋賀県草津市	草津未来研究所(自治体内シンクタンク)の取り組みについて
	10/31	大阪府箕面市	財政運営基本条例について
産業建設委員会	10/17	三重県伊賀市	観光施策とまちづくりの取り組みについて
	10/18	愛知県大府市	バイオマス産業都市構想の取り組みについて

議会だよりの表紙写真・絵画・イラスト募集

▶募集内容

市内の「自然」「暮らし」「街並み」「イベント」など桜井市の魅力を紹介できる写真・絵画・イラスト作品

※3月・6月・9月・12月の季節感を感じるものが望ましいですが、それ以外のものも大歓迎です。

▶選考方法

議会広報委員会で選考します。

※応募については、議会ホームページもしくは議会事務局(☎42-9132)へ問い合わせてください。



永年勤続表彰

8月8日(※)に開催された第2回奈良県市議会議長会において、市議会議員として市政の発展に尽くされた功績が讃えられ、本市から次の3名の議員が勤続15年の表彰を受けられました。これを受け9月3日(※)定例会の開会日において、札辻議長より各議員へ表彰状が手渡されました。

15年表彰

岡田光司議員

東俊克議員

土家靖起議員